

# 議案第1号 令和6年度事業報告について

## 1. 組織体制の強化

### (1) 理事会 年3回

<目的> 本会の執行機関として、組織運営及び事業等を推進するため、理事会を開催しました。

第1回 提案日	令和6年6月10日(月) 午前10時～	出席者：理事10名 監事2名	場所：社協本所 研修室
報告第1号	令和5年度会計補正予算専決報告について		
議案第1号	令和5年度事業報告について		
議案第2号	令和5年度決算報告について		
議案第3号	評議員候補者の推薦について		
議案第4号	評議員会の招集について		
議案第5号	評議員選任・解任委員会の招集について		
第2回 提案日	令和6年9月17日(火) 午前10時～	出席者：理事13名 監事1名	場所：社協本所 研修室
議案第1号	令和6年度会計補正予算書(案)について		
議案第2号	常務理事の選定について		
議案第3号	評議員候補者の推薦について		
議案第4号	評議員会の招集について		
議案第5号	評議員選任・解任委員の招集について		
協議事項1	令和6年度赤い羽根共同募金実施計画書(案)について		
第3回 提案日	令和7年3月19日(水) 午後3時～	出席者：理事13名 監事1名	場所：社協本所 研修室
議案第1号	令和7年度事業計画(案)について		
議案第2号	令和7年度収支予算(案)について		
議案第3号	評議員会の招集について		

### (2) 評議員会 年3回

<目的> 本会の議決機関として、事業計画(案)及び予算(案)事業報告及び決算等について、評議員会を開催しました。

第1回 提案日	令和6年6月27日(木) 午前10時～	出席者：評議員23名	場所：社協本所 研修室
報告第1号	令和5年度会計補正予算専決報告について		
議案第1号	令和5年度事業報告について		
議案第2号	令和5年度決算報告について		
議案第3号	理事の選任について		
第2回 提案日	令和6年9月27日(金) 午前10時～	出席者：評議員20名	場所：社協本所 研修室
議案第1号	令和6年度会計補正予算書(案)について		
協議事項1	令和6年度赤い羽根共同募金実施計画書(案)について		
第3回 提案日	令和7年3月28日(金) 午前10時～	出席者：評議員22名	場所：社協本所 研修室
議案第1号	令和7年度事業計画書(案)について		
議案第2号	令和7年度収支予算書(案)について		

### (3) 監事会 年3回

<目的> 本会の事業及び会計内容について定期的に監査を実施し、事業計画に基づく遂行状況について監査を行いました。

第1回	令和6年5月28日(火)午後1時30分～	出席者：監事2名	場所：社協本所 研修室
内容：令和5年度決算監査(事業監査・会計監査)			
第2回	令和6年11月19日(火)午後1時30分～	出席者：監事2名	場所：社協本所 研修室
内容：定期監査(会計監査)			
第3回	令和7年2月18日(火)午後1時30分～	出席者：監事2名	場所：社協本所 研修室
内容：定期監査(事業監査)			

### (4) 役員等の定数及び任期

<役員等の定数及び任期> 定款6条、第8条及び第17条、第21条

区分	定数	選出数	選出区分	任期
理事	10名～15名	14名	住民代表、団体代表、学識経験者等	令和5年6月27日～令和7年6月定時評議員会まで
監事	2名	2名	財務諸表を監査し得る者	令和5年6月27日～令和7年6月定時評議員会まで
評議員	21名～36名	30名	住民代表、団体代表、学識経験者等	令和5年6月30日～令和7年6月定時評議員会まで

#### (5) 鉾田市共同募金委員会 年3回

<目的>共同募金運動の実施方法や助成計画について協議するため開催しました。

##### ①運営委員会 <理事会・評議員会 [再掲]>

令和6年9月17日(火) 午前10時～ 出席者：理事13名 監事1名 場所：社協本所 研修室
協議事項1：令和6年度共同募金実施計画(案)について
令和6年9月27日(金) 午前10時～ 出席者：評議員20名 監事1名 場所：鉾田本所 研修室
協議事項1：令和6年度共同募金実施計画(案)について

##### ②共同募金委員会 審査委員会

令和6年11月21日(木) 午後3時～ 出席者：10名 場所：社協本所 研修室
報告事項1：令和6年度赤い羽根共同募金運動の経過について
審査事項1：令和6年度歳末たすけあい助成について
①歳末たすけあい助成金配分額(案)について
②あつまれ!みんなの食卓応援事業について
③歳末たすけあい見舞金事業申請者数について
④わいわいタイム(施設助成)の申請状況について
⑤ほこたサンタがやってくる申込世者数について

#### (6) 調査広報委員会 年4回

<目的>住民に広く情報を提供するため、広報紙を発行して住民に対する福祉意識の高揚を図るため開催しました。

第1回 令和6年6月18日(火)午前10時～ 出席者4名
(1) 委員長・副委員長の互選について
(2) 調査広報委員の概要について
(3) 社協だより第93号記事編集
第2回 令和6年9月20日(金)午前10時～ 出席者4名
(1) 社協だより第94号記事編集
第3回 令和6年12月18日(火)午前10時～ 出席者3名
(1) 社協だより第95号記事編集
第4回 令和7年3月17日(月)午前10時～ 出席者3名
(1) 社協だより第96号記事編集

#### (7) 企画財政委員会 年3回

<目的>総合的な企画立案と事業の推進及び自主財源の確保を図るため会議を開催しました。

第1回 令和6年6月6日(水)午前10時～ 場所：社協本所 研修室 出席者9名
(1) 委員長、副委員長の互選について
(2) 令和6年度 事業概要について
(3) 令和6年度 会員募集計画(案)について
(4) 令和6年度 助成事業等について
第2回 令和6年10月22日(火)午前10時～ 場所：社協本所 研修室 出席者9名
(1) 令和6年度 会員募集実績報告について
(2) 令和6年度 善意銀行預託状況について
(3) 第9回鉾田市社会福祉大会について
第3回 令和7年3月12日(水)午前10時～ 場所：社協本所 研修室 出席者9名
(1) 令和7年度 事業計画書(案)について
(2) 令和6年度 善意銀行預託状況について

#### (8) ボランティア活動センター運営委員会 年2回

<目的>市民に対するボランティア活動の啓発と育成を図るため、会議を開催しました。

第1回 令和6年8月29日(木) 午前10時～ 場所：社協本所 研修室 出席者7名
(1) 委員長及び副委員長の互選について
(2) 令和5年度ボランティア活動センター事業報告について
(3) 令和6年度ボランティア活動センター事業について
第2回 令和7年3月28日(金) 午後2時～ 場所：社協本所 研修室 出席者7名
(1) 令和6年度ボランティア活動センター事業報告について
(2) 令和7年度ボランティア活動センター事業内容について

**(9) 老人福祉センターともえ荘運営委員会 年2回**

<目的>老人福祉センターともえ荘の適正な管理運営を目的とし、会議を開催しました。

第1回 令和6年6月24日(月)午後1時30分～	場所：社協本所 研修室	出席者6名
(1) 委員長並びに副委員長の互選について (2) 令和5年度事業報告について (3) その他		
第2回 令和7年3月10日(月)午前10時～	場所：社協本所 研修室	出席者6名
(1) 令和6年度事業経過報告について (2) 令和7年度事業計画について (3) その他		

**(10) 各種委員会委員長、副委員長の就任状況について**

<目的>委員会規程に基づき委員の選出、委員長並びに副委員長の選任を図りました。

区分	定数	委員長	副委員長	任期
企画財政委員会	9	荒野 吉生	石山ちい子	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日
調査広報委員会	4	伊東 啓一	久芳てる子	
ボランティア活動センター運営委員会	9	高栖美佐子	川岸希久代	
老人福祉センター運営委員会	8	飯塚 経廣	藤野 力雄	

**2. 啓発事業**

<目的>地域福祉の推進を図るため、広報紙の発行や講演会等を開催することにより、市民の福祉意識の高揚を図りながら、各種事業を推進しました。

**(1) 社協だより（ほこたの福祉）の発行**

7月、10月、1月、3月（年4回発行）	1回11,240部発行	年間合計44,960部発行
併せて、視覚障害者向けとして、音訊ボランティアの協力によりカセットテープ、CD媒体の広報を発行		

**(2) ホームページの運営**

市民にわかりやすい情報の提供を図るとともに、情報公開等について予算、決算等を開示することにより、法人組織の運営と内容について提供を図りました。	（更新回数 年間17回 36項目）
---	-------------------

**(3) 社会福祉大会の開催**

日 時：令和6年11月17日（日） 午後1時15分～	参加者 118名
第1部：顕彰 銚田市社会福祉協議会会長表彰・・・91名・18団体 会長感謝・・・3名・5団体	
第2部：記念講演「大地震おける地域コミュニティの重要性」	
講師：NPO法人防災・防犯ネットワーク防災担当理事 和田 隆昌氏	

**(4) 会員募集用チラシの発行**

会員募集を図るため、『みんなでつくる福祉のまちづくり』を発行しました。	（13,000部発行/年1回）
-------------------------------------	-----------------

**(5) 赤い羽根共同募金広報チラシの発行**

募金運動周知のため『赤い羽根共同募金運動はじまります』を新聞チラシ折込みを行いました。	（13,000部/年1回）
歳末たすけあい事業周知のため、「銚田市社協からのお知らせ」を、市内事業所のレターボックスに設置しました。	（2,200部/年1回）
募金運動の実績報告やお礼のための冊子『赤い羽根共同募金運動実績報告』を発行しました。	（10,000部/年1回）

**3. 自主財源の確保**

**(1) 地域福祉推進会議の開催**

<目的>行政区を代表する区長に地域福祉推進員として就任いただき、本会の各種事業を広く理解いただくとともに、会員募集や補助金の助成等について協力をいただきました。

開催日	地区	出席数	内容
令和6年6月14日（金）10時～	旭地区	12名	令和6年度事業概要及び会員募集について
令和6年6月14日（金）14時30分～	大洋地区	11名	地域福祉推進事業補助金交付について
令和6年6月17日（月）10時～	銚田地区	27名	備品貸出事業について

## (2) 会員募集事業

目標額 : 10,500,000円 実績額 : 11,072,000円 達成率105%

<目的> 社会福祉法に基づき、地域福祉を推進する役割を担うため、各種事業に会費を充当して高齢者等の生活課題や様々な事業支援を図り、貴重な財源を有効に活用しました。

<推進期間> 7月1日～8月31日

区分	1口	実績額	旭地区	鉾田地区	大洋地区	摘要
一般会員	1,000	7,177,000	1,614,000	4,160,000	1,403,000	
特別会員	5,000	1,825,000	255,000	1,230,000	340,000	
団体会員	10,000	2,070,000	280,000	1,510,000	280,000	
計		11,072,000	2,149,000	6,900,000	2,023,000	

**(3) 赤い羽根共同募金運動**

<目的>さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援するため、「じぶんの町をよくするしくみ。」を合言葉に市内全域で募金活動を実施しました。

<推進期間>10月1日～12月31日

目標額：10,995,000円 実績額：10,638,115円 達成率96,75%

<協力団体>銚田市区長会（戸別募金）、民生委員児童委員協議会（法人募金・個人募金）

市内小中学校（学校募金）、市内事業所94か所（職域募金）

**①一般募金**

(単位：円)

区分	実績額	旭地区	銚田地区	大洋地区	摘要
戸別募金	7,136,500	1,619,000	4,109,000	1,408,500	
街頭募金	35,863	4,361	22,867	8,635	
法人募金	1,880,000	414,000	1,001,000	465,000	
個人募金	641,412	75,000	223,912	342,500	
学校募金	261,775	64,887	167,741	29,147	
職域募金	382,521	58,663	282,788	41,070	
イベント	33,776	0	28,541	5,235	
その他	266,268	13	266,252	3	
合計	10,638,115	2,235,924	6,102,101	2,300,090	

**②歳末たすけあい事業**

(1) あつまれ！みんなの食卓応援事業

<目的>生活が不安な世帯へ食品や日用品を無料配布しました。

<日時>令和6年12月1日（日）午前9時30分～午後3時

<場所>社協本所 研修室

<対象者>116世帯 支援総額 475,865円

(2) ほこたサンタがやってくる

<目的>小学校1年生～6年生の子を持つ準要保護世帯に対し、楽しくクリスマスを過ごしてもらえるよう支援を行いました。

<日時>令和6年12月24日（火）午後1時～午後7時30分

<場所>社協本所

<対象者>56名（56世帯） 支援総額 342,114円

<支援内容>クリスマスケーキ1台、その他寄贈品等の配付

**(3) 歳末見舞金配分金**

(単位：円)

対象区分	対象世帯	配付基準額	配分額	摘要
心身障害者（児）	4	10,000	40,000	銚田2名・大洋2名
ひとり暮らし高齢者	85	10,000	850,000	旭14名・銚田32名・大洋39名
その他会長が認めた世帯	3	10,000	30,000	旭2名・銚田1名
合計	92		920,000	

**(4) わいわいタイム（施設助成）事業**

(単位：円)

施設助成	9施設	(均等割) 10,000円 + (利用者割) 登録者数×200円	152,400	あさひの家、ユーカリの里、メイプル、たいよう、縁・心（エンハート）、スマイルハウス、のぞみ、チャイルドハウスひまわり みんなの広場コメット
------	-----	--	---------	--

#### 4. ボランティア育成及び支援事業

##### (1) ボランティア講習会の開催

<目的>福祉系ボランティアに関心、興味がある方を増やし活動していただくことを目的とする。

##### ①手話（場所：社協本所 研修室）

開催日	内 容	講 師	参加人数
令和6年11月15日（金）	聴覚障がい者について 指文字・あいさつ・自己紹介	茨城県立聴覚障害者福祉センターやすらぎ	8名
令和6年11月22日（金）	日常生活用具・イラストゲーム		6名
令和6年11月26日（火）	いろいろ手話で表してみましよう		7名

##### ② 傾聴（場所：社協本所 研修室）

開催日	内 容	講 師	参加人数
令和6年11月28日（木）	傾聴とはなにか、心地の良い傾聴について	アール医療専門職大学 准教授 坂本 晴美氏	10名
令和6年11月29日（金）	傾聴の実践練習をしてみましよう		9名

##### ③ 点字（場所：社協本所 研修室）

開催日	内 容	講 師	参加人数
令和6年12月4日（水）	点字を打ってみましよう	点字ボランティア 愛点子	5名
令和6年12月11日（水）	自分の名刺を点字で作ります		6名

##### ④災害ボランティア入門（場所：社協本所 研修室）

開催日	内 容	講 師	参加人数
令和6年7月6日（土）	(1) 「災害ボランティアとは」 (2) 「災害への備えと発生時の対応」 (3) 防災グッズを試そう	県社協 福祉のまちづくり推進部 稲葉隆之氏 岡野 博 氏 茨城県防災士会 野口 利雄氏 目黒 企久江氏	22名

##### (2) ボランティアスクールの開催（場所：社協本所 研修室）

<目的>小学生から高校生を対象に積極性や協調性を養うとともに福祉活動やボランティア活動を始めるきっかけづくりを目的として開催しました。

開催日	内 容	講 師	参加人数
令和6年7月24日（水）	野外炊飯体験 サンドブラストグラス体験	とちぎ海浜自然の家 職員	17名
令和6年7月25日（木）	点字をやってみよう 車いすバスケットボールにチャレンジ！	点字ボランティア 愛点子 シュッティングスポーツ協会	17名

##### (3) 子ども食堂事業共催

<目的> NPO法人キッズ王国主催、銚田市社協共催で開催する子ども食堂「タベルナ」を運営し、幼児・児童・生徒に対し、食事の提供及び居場所の提供を実施しました。

<開催日> 第2・4土曜日実施 <実施場所> 社協本所 研修室

<開催回数> 24回

(単位：個、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	摘 要
配食数	189	200	192	134	178	188	146	136	179	203	150	196	2,091	
協力者数	49	46	51	51	50	51	49	49	45	52	50	51	594	

#### (4) 市内ボランティア実践者の把握

ボランティア団体数及び個人・団体登録者数

団体数	団体登録者	個人登録者	登録者計	摘要
39団体	802名	90名	892名	

#### (5) ボランティア活動保険の加入状況

ボランティア保険加入者数及び金額

(単位：円)

区分	人数	加入金額	助成額	摘要
団体	496	182,000	99,200	保険金額：基本プラン350円、天災・地震プラン500円
個人	27	9,900	5,400	
合計	523	191,900	104,600	助成額：200円/1名

#### (6) ボランティア団体数及び助成金額

区分	団体数	内 訳	摘要
旭地区	4	15,000円×2団体、21,000円×2団体 計 72,000円	
銚田地区	16	15,000円×7団体、21,000円×9団体、27,000円×1団体 計 306,000円	
大洋地区	7	15,000円×5団体、21,000円×2団体 計 117,000円	
学生ボランティア	1	21,000円×1団体 計 21,000円	リーダーズクラブ（高校生ボランティア団体）
合計	28	516,000円	

※月1回以上活動の団体及び新規設立団体15,000円、月2回以上7回以下活動21,000円、月8回以上活動27,000円

#### (7) 福祉体験学習の実施

<目的> 小・中学校に職員を派遣して、総合的学習の時間を活用した福祉体験を実施しました。

<内容> 車いす体験・アイマスク体験、インスタリア体験、点字教室（対象校12校／実施校4校）

(単位：人)

区分	小学生	中学生	合計	摘要
旭地区	49	0	49	
銚田地区	351	0	351	
大洋地区	0	0	0	
合計	400	0	400	

### 5. 児童福祉事業

#### (1) 福祉活動校助成事業

<目的> 市内小中学校の児童、生徒のボランティア意識の向上を図るため、助成金を交付しました。

<申請校> 6校 助成額計 261,300円

小学校 10,000円×4校 + (100円×1,498名) = 189,800円

中学校 15,000円×2校 + (100円×415名) = 71,500円

#### (2) 子どもの学び場プロジェクト～夏休みの宿題やっちゃん！～

<目的> 共働き家庭やひとり親家庭など自宅にひとりである子どもたちに学びの場を提供しました。

開催日	協力者	参加人数
令和6年8月1日(木)	NPO法人 E-nnovation、銚田市地域女性団体連絡会、ゆかりの会	34名
令和6年8月2日(金)	午前9時～ キャンディーズ、銚田市食生活改善推進員連絡会	37名
令和6年8月5日(月)	午後3時30分 岸 倫男氏、角田恒巳氏、銚田市リーダーズクラブ	36名
令和6年8月6日(火)	高校生ボランティア	39名

#### (3) 新入学児童祝品事業「はじまるよ！！いちねんせいおうえん事業」

<目的> ひとり親世帯や両親のいない子の世帯で、小学校新入学を迎える児童の養育者に新入学祝品を贈呈しました。

<祝品> 体操服上下、ルームシューズ、半そで1セット（名前刺しゅう入り）、紅白帽1ヶ、寄付物品（手作り通学用バック）

<対象世帯> 令和7年1月1日現在、銚田市に住所を有する（同年4月）小学校入学児童と同居する世帯の養育者で次のいずれかに該当するもの。（1）ひとり親世帯（母子・父子世帯）（2）両親のいない子の世帯

<申請者> 15名

## 6. 高齢者福祉事業

### (1) 車いす等貸出

<目的>通院、外出により、一時的に車いす等が必要な方に福祉用具を貸与しました。(単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
旭地区	2	2	2	2	2	2	9	6	6	1	5	1	40	
鉾田地区	6	5	4	3	3	4	9	6	0	0	3	1	44	
大洋地区	1	1	2	1	0	2	3	2	5	4	0	0	21	
合計	9	8	8	6	5	8	21	14	11	5	8	2	105	

### (2) 福祉車両送迎貸出

<目的>移動困難な車椅子利用者に対して、医療機関・外出等の利便を図るため福祉車両を貸与することにより、介助者等の負担を軽減を図りました。(単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
旭地区	0	1	1	1	0	0	3	0	1	3	4	5	19	
鉾田地区	12	8	10	12	12	12	17	11	15	9	14	11	143	
大洋地区	2	3	5	6	2	8	7	9	7	12	11	9	81	
合計	14	12	16	19	14	20	27	20	23	24	29	25	243	

### (3) 介護用品支給事業

<目的>対象となる方に介護用品(紙おむつ、尿取りパット、使い捨て手袋、清拭剤他)と引き換えることが出来るクーポン券を配布し、在宅介護を支援しました。(クーポン券 1,500円/枚)(単位：枚)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
旭地区	14	14	16	17	17	20	19	19	19	18	18	19	210	
鉾田地区	48	48	54	48	52	54	50	52	55	46	50	52	609	
大洋地区	31	32	35	35	36	36	32	32	34	37	41	44	425	
合計	93	94	105	100	105	110	101	103	108	101	109	115	1,244	

### (4) いきいきサロン助成及び参加者数

<目的>主に高齢者を対象とし、地域住民及びボランティアが協働することにより、高齢者の生きがいづくりと地域での支える力を高かめることを目的として実施しました。

<対象>32地区 参加者延べ5,851名

<助成>25,000円×32地区

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
旭地区	51	63	69	77	0	64	125	76	68	40	36	72	741	
鉾田地区	306	249	250	239	158	224	225	264	195	241	238	282	2,871	
大洋地区	238	192	180	196	63	192	212	204	199	184	172	207	2,239	
合計	595	504	499	512	221	480	562	544	462	465	446	561	5,851	

※8月は、猛暑等を考慮して各サロン開催自体が少ない。

### (5) ひとり暮らし高齢者サロン(会食会)

<目的>在宅のひとり暮らし高齢者に対して、孤独感の解消や健康の保持増進を図り、併せて安否の確認を行うことを目的として実施しました。

(単位：人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
旭地区	8	8	8	7	6	8	8	7	6	6	6	7	85	
鉾田地区	20	20	21	20	20	22	21	22	20	18	19	12	235	
大洋地区	17	19	22	14	21	19	15	18	20	21	19	20	225	
合計	45	47	51	41	47	49	44	47	46	45	44	39	545	

- ・暑中見舞いの送付 鉾田市地域女性団体連絡会の協力によりサロン参加者へ暑中見舞いを送付しました。  
送付者 旭地区 9名 鉾田地区 23名 大洋地区 28名 計60名
- ・年賀状の送付 鉾田市地域女性団体連絡会の協力によりサロン参加者へ年賀状を送付しました。  
送付者 旭地区 9名 鉾田地区 23名 大洋地区 28名 計60名

(6) ふれあい電話

<目的>ひとり暮らし高齢者等に対して、電話による安否の確認(希望者のみ)及び相談等を行い、高齢者の精神的不安の解消を図るため、事業を実施しました。(単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
旭地区	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
鉾田地区	10	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	98	
大洋地区	18	18	18	18	18	18	18	18	18	13	13	13	201	
合計	29	27	27	27	27	27	27	27	27	22	22	22	311	

(7) 鉾田市シニアいきいきスポーツ大会

<目的>高齢者に適したスポーツを通して、健康の保持増進を図るとともに、活力ある長寿社会の推進に寄与することを目的として実施しました。また、上位入賞者は、いばらきねんりんスポーツ大会に出場します。

<日時>令和6年5月23日(木) 午前9時

<場所>鉾田総合公園 多目的グラウンド・陸上競技場・野球場・ゲートボール場

<参加者>247名

<種目>輪投げ、パタンク、クロッケー、グラウンド・ゴルフ、ゲートボール

(8) みんなで支え合いサービス事業

<目的>地域住民の福祉に対する理解と参加協力を得て、高齢者や障がい者などの在宅で援助を必要している方に、有償サービスを行うことにより、住み慣れた地域で安心して生活できることまた、地域における援助活動を推進することを目的として実施しました。

<登録数>利用会員 98名 協力会員 27名

<利用件数>

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
旭地区	7	6	7	9	7	11	9	8	9	7	8	6	94
鉾田地区	17	11	16	17	12	22	19	10	13	16	12	17	182
大洋地区	16	19	19	17	15	21	26	23	19	18	26	27	246
合計	40	36	42	43	34	54	54	41	41	41	46	50	522

○協力会員会議の開催

<日時>令和6年10月4日(金) 午前10時~ <場所>社協本所 研修室

令和7年3月24日(月) 午前10時~ <場所>社協本所 研修室

<内容>協力会員に事業経過を報告する。またサービス提供時の要望等の情報交換を実施しました。

7. 障がい(児)者福祉事業

(1) スマイルフェスティバルinほこた

<目的>パラスポーツやレクリエーションなどを通じて当事者同士やボランティア(事業協力者)との交流を深め、有意義な時間を過ごしてもらうことを目的として実施しました。

<日時>令和6年11月2日(土) 午前10時から午後2時

<場所>鉾田総合公園 体育館

<対象者>市内在住の障がい者及び介助者、市外在住で市内の障害福祉サービス事業所の利用者

<参加者>182名(障害者・介助者 148名、社会福祉施設職員・協力ボランティア等 34名)

(2) スマイルチャレンジinほこた

<目的>市内の障がい児がレクリエーション等を通じた療育と相互交流を推進するとともに、楽しく有意義な時間を過ごしてもらうことを目的として実施しました。

<日時>令和6年8月3日(土) 午前10時30分から午後0時30分

<場所>鉾田市社会福祉協議会 研修室

<対象者>市内在住の18歳以下の障がい者を有する方及びその家族

<参加者>36名(障害児・家族・介助者 34名、事業協力者 2名)

8. 低所得者福祉事業

(1) 緊急食材等提供事業(やさしさのかけはしプロジェクト)

<目的>緊急的かつ一時的に生計の維持が困難な世帯に対し、食材等の現物を提供し、支援を行いました。食材は、寄付を募り「手助けをしたい方」と「生活に困窮している方」を支援の輪でつなぐことを目的としています。

<支援件数>

(単位:件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
件数	3	8	6	9	7	6	3	4	4	6	5	11	72	

<市民より寄付いただいた食材>

お米 651kg その他の食品 110.54kg

<カスミフードバンクより寄付いただいた食材>

食材 26.32kg

※7/1市内全域にチラシを新聞折込 13,150部

## (2) 緊急生活貸付支援事業

<目的>低所得世帯にあって、公共料金等を緊急的に必要とする世帯に上限30,000円の貸付を行い、日常生活が営めるよう支援を行いました。

<金銭貸付支援> 1件(電気料金、ガス料金)

## (3) 緊急入院用具給付事業

<目的>緊急に入院することになり、入院用具をそろえられない方に必要物品を支給しました。

<給付件数> 14件

## (4) あつまれ!みんなの食卓応援事業

<目的>生活が不安な世帯へ食品や日用品を無料配布しました。

開催日	時間	場所	対象者	摘要
令和6年6月16日(日)	午前9時30分~15時	社協	106世帯	
令和6年12月1日(日)		研修室	116世帯	※再掲

## (5) 生活福祉資金貸付事業(貸付申請事務)

<目的>高齢者世帯、障害者世帯、低所得世帯を対象に、都道府県社協が実施主体となって各種資金の貸付事務の相談、申請窓口となり、初期相談から書類提出までの助言と支援を行いました。

<相談件数> 10件

## (6) 特例貸付フォローアップ支援業務

<目的>特例貸付借受人へのフォローアップ支援を行いました。

<相談内容>

- ・受電43件
- ・窓口26件
- ・郵送19件
- ・架電373件
- ・訪問101件

合計562件

## 9. 地域福祉事業

### (1) 地域福祉活動推進費助成事業

<目的>地域づくりを推進するため、福祉活動や環境整備活動等に対して助成金を交付し、地域の自主的な活動の支援を行いました。また、小学校区で実施する地域交流事業等に助成金を交付しました。

①行政区助成(基本割20,000円+世帯数×100円) 助成区数 19区 助成額 528,600円 (単位:円)

区分	申請地区	基本割	世帯割	計	摘要
旭地区	3	60,000	224	82,400	
鉾田地区	15	300,000	1,214	421,400	
大洋地区	1	20,000	48	24,800	
合計	19	380,000	1,486	528,600	

②学校区助成(1学区30,000円) 助成額 30,000円×5学区=150,000円

旧大竹小学校区、旧青柳小学校区、旧諏訪小学校区、旧野友小学校区、大洋小学校区

### (2) 備品貸出事業

<目的>地域コミュニティ活動の推進を図るため、行政区、自治会、教育機関等に備品を貸し出すことにより、地域交流事業等に対し、支援を行いました。

(単位:件)

貸出月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
貸出地区等数	0	4	4	17	14	9	9	4	4	9	6	8	88	

<貸出品種類>綿菓子機、ポップコーン機、かき氷機、臼、杵、焼き芋機、発電機、テント等

(3) 心配ごと相談事業

<目的>住民の生活上の相談に応じ、社会資源を有効に活用して、適切な助言及び援助を行いました。

<相談日>年間12回(銚田市社会福祉協議会銚田本所)

<弁護士>中城孝浩弁護士

<相談数>87件

相談事項	生計	労働	消費者	住宅	家庭	結婚・離婚	財産	事故・労災
件数	15	2	3	14	7	7	32	4
相談事項	苦情	その他						
件数	1	2						

10. 指定管理事業

(1) 老人福祉センターともえ荘管理運営

<目的>老人福祉センターの設置及び管理に関する条例に基づき、高齢者等に対して各種相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上等を図る目的で運営しました。

①入館者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
利用者	2,216	2,084	1,976	2,085	1,823	2,003	2,149	2,118	1,829	1,718	2,064	1,802	23,867	

(内訳)

現金入場者	1,210	1,135	1,017	1,108	1,034	1,007	1,029	1,051	952	840	1,033	863	12,279	摘要
回数券入場者	476	435	407	401	450	508	544	502	385	358	437	474	5,377	
無料の日入場者	49	62	64	87	-	57	76	78	67	75	74	74	763	
研修室利用者	481	452	488	489	339	431	500	487	425	445	520	391	5,448	

②巡回送迎車の利用状況

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
合計	54	52	45	43	45	53	54	53	46	43	57	50	595	

③研修室の利用状況(各種団体等利用)

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
第1ともえ荘(社協)	2	2	4	3	0	3	1	6	1	2	5	3	32	
第2ともえ荘	56	59	57	60	44	51	65	59	51	47	56	36	641	
合計	58	61	61	63	44	54	66	65	52	49	61	39	673	

④元気づくり教室inともえ荘

<開催日>令和6年4月~令和7年3月(毎週木・金午前) 開催数 93回 延べ1,269人

<場所>ともえ荘 2F研修室

<指導員>銚田市健康づくり財団:指導員

(単位:回/人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
開催数	8	10	8	7	8	7	9	7	8	8	8	5	93	
参加者	114	147	103	93	107	91	117	86	96	112	123	80	1,269	

⑤ひざ楽々教室

<開催日>令和6年4月~令和7年3月(木曜日午後) 開催数 43回 延べ245人

<場所>ともえ荘 2F研修室

<指導員>銚田市健康づくり財団:指導員

(単位:回/人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
開催数	4	5	4	4	4	2	5	3	4	4	2	2	43	
参加者	28	31	24	24	17	16	25	23	22	17	9	9	245	

⑥いきいきヘルス体操(ともえ荘)

<開催日>令和6年4月~令和7年3月(毎週火・水・土)

<場所>ともえ荘 2F研修室 開催数 123回 参加者 延べ2,260人

<指導員>銚田市リハビリ体操指導士会

(単位:回/人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
開催数	11	12	9	10	7	8	12	12	11	8	11	12	123	
参加者	188	179	176	152	116	138	216	237	218	141	247	252	2,260	

(2)いきいきプラザ幸遊館管理運営

<目的>各種団体の研修や活動の場を提供し、心身の健康増進を図るため施設の管理運営を行いました。

<事業内容>社協会議、ふれあい電話事業、団体会議、シルバーリハビリ体操等

<利用者数>延べ利用者2,702人 (利用件数 109回) (単位:回)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
団体等会議	9	6	5	5	4	4	3	4	12	5	4	5	66	
各種事業等	5	1	2	2	1	5	5	3	7	2	5	5	43	
合計	14	7	7	7	5	9	8	7	19	7	9	10	109	

11. 障がい者通所施設

(1) 就労継続支援事業所のぞみ

<目的>障がい者の方を対象に生産活動等を通じて、知識の向上及び能力の向上の為の就労訓練を行いました。

<通所者>15人 延べ通所数 3,325人 <通所範囲>銚田市、行方市 (単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
通所者	283	283	283	316	258	264	301	275	285	265	258	254	3,325	

<社会適応訓練>奉仕活動、調理実習など

<就労支援訓練>受注作業など

<生産活動訓練>自主制作品など

<地域社会交流事業>クリーン活動、ゲーム大会など

<レクリエーション>クリスマス会など

(2) 地域活動支援センタースマイルハウス

<目的>障がい者の方を対象に創作や生産活動をとおり、社会参加、自立への支援を行いました。

<通所者>12人 延べ通所数 1,247人 <通所範囲>銚田市 (単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
通所者(電話含む)	83	89	76	118	102	121	122	106	116	113	96	105	1,247	

<社会適応訓練>奉仕活動、調理実習、リハビリ体操、ウォーキングなど

<就労支援訓練>受注作業、受託作業(清掃・花苗植え)など

<生産活動訓練>自主制作品(手芸品)など

<地域社会交流事業>野外研修、交流会、イベント参加など

<レクリエーション>お花見、カラオケ、手品教室など

①地域活動支援センター実習生の受け入れ

<目的>実習生受入機関として、専門学校等と連携を図りながら実習に協力をしました。

<受入人数>7名 延べ14名

月	実習校名	人数/日	月	実習校名	人数/日
5月	茨城県中央看護専門学校(3年課程)	2名/2日	7月	茨城県中央看護専門学校(2年課程)	3名/2日
10月	茨城県中央看護専門学校(3年課程)	2名/2日			

12. 県社協受託事業及び銚田市受託事業

(1) 日常生活自立支援事業

<目的>判断能力に不安がある認知症高齢者等を対象として、生活支援員が福祉サービス利用手続きの支援、預貯金の入・出金、公共料金等の支払い及び支援を行いました。

<受託先>茨城県社会福祉協議会

区分	(単位:人)			対象区分内訳				(単位:人)
	施設入所者	在宅者	合計	認知症	知的障害	精神障害	その他	合計
旭地区	1	1	2	0	1	1	0	2
銚田地区	2	1	3	1	0	1	1	3
大洋地区	0	4	4	3	1	0	0	4
合計	3	6	9	4	2	2	1	9

**(2) 地域ケアシステム推進事業**

<目 的>在宅の高齢者や障害者等の要援護者に対して、効率的な保健・医療・福祉の各種サービスを提供するため、地域社会全体で推進することを目的として実施します。

○事業説明会

銚田地区	令和6年 9月29日(日)午後 1時00分～	出席者：10名	場所：ホテルさわや
巴 地区	令和6年11月 8日(金)午前10時55分～	出席者： 5名	場所：福祉事務所2階
巴 地区	令和7年 3月10日(月)午前10時30分～	出席者： 8名	場所：福祉事務所2階
大洋地区	令和7年 2月14日(金)午前11時00分～	出席者： 7名	場所：大洋公民館
大洋地区	令和7年 3月14日(水)午前11時00分～	出席者：19名	場所：大洋公民館
旭 地区	令和7年3月14日(水) 午後 2時00分～	出席者： 6名	場所：旭地区学供施設

**(3) 通所型介護予防事業（陽だまりサロン）**

<目 的>家に閉じこもりがちな高齢者に対し、作業療法士、リハビリ体操指導士等の助言・指導により、気軽に集える場所を確保するとともに介護予防に資する活動として開催しました。

<受託先>銚田市 集会型開催（3地区合同）

(単位:人)

地 区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘 要
旭・銚田・大洋	85	83	82	74	77	76	86	76	76	77	79	81	952	

**(4) 生活支援体制整備事業（第2層協議体）**

<目 的>市内中学校区分で、地域の課題を、地域住民が話し合い解決につなげ、支え合いを目的として、「みんなで支え合いサービス事業」「ふれあいいいききサロン事業」を中心に、第2層協議体を進めました。

○生活支援コーディネーターの配置

本所・各支所に生活支援コーディネーターを各1名ずつ3名を配置し、サロン活動を中心に地域の現状把握や困りごとの相談等に対応しました。

○第2層協議体の開催（みんなで支え合いサービス事業・協力会員会議）

【第1回】

<日 時>令和6年10月4日(金) 午前10時 12名出席

<場 所>社協本所 研修室

<内 容>生活支援体制整備事業説明・意見交換

【第2回】

<日 時>令和7年3月24日(月) 午前10時 12名出席

<場 所>社協本所 研修室

<内 容>生活支援体制整備事業 支え合い体験ゲーム

○第1層協議体の参加

<日 時>令和7年2月16日(木) 午後3時

<場 所>銚田保健センター 2階 体力増進室

<内 容>生活支援体制整備事業について

みんなで支え合いサービス事業説明

○茨城県社会福祉協議会主催 研修会の参加

開催日	内 容	参加者数
令和6年 6月12日(水)	生活支援体制整備事業基礎研修会	4名
令和6年 7月24日(水)	第1回生活支援コーディネーター連絡会議	2名
令和6年 9月11日(水)	第1回現任担当者向け研修会	2名
令和6年11月15日(金)	第2回現任担当者向け研修会	2名
令和7年 2月 6日(木)	ブラッシュアップ研修会	2名
令和7年 2月17日(月)	ブラッシュアップ研修会	2名

○先進地への視察研修

<日 時>令和7年2月28日(金) 午前10時

<視察先>小美玉市第2層協議体

**(5)在宅介護支援センター事業**

<目的>概ね65歳以上の要介護高齢者もしくは要援護者となるおそれのある高齢者又は家族に対し、在宅福祉サービスに関する情報提供や戸別訪問を行い、各種相談に対応しました。

<受託先> 銚田市

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
電話	7	21	15	11	19	27	12	34	13	18	7	10	194	
来所	7	10	10	10	11	9	10	12	13	13	9	7	121	
訪問	51	61	85	63	61	46	62	46	45	56	41	27	644	
合計	65	92	110	84	91	82	84	92	71	87	57	44	959	

<担当地区> 秋津地区及び巴地区の一部

<会議等> 在宅介護支援センター担当者会議(9回)

**13. 居宅介護支援事業所の運営**

<目的>要介護1~5の認定を受けた方が、最適な介護サービスを受けることができるよう介護支援専門員がケアプランを作成し、生活状況をもとに介護全般の相談などを行いました。

(1) 介護サービス計画(要介護1~5)

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
作成件数	90	85	85	83	78	83	82	79	80	76	78	77	976	

**14. 特定相談支援事業所の運営**

<目的>障害福祉サービス等を申請した障がい者(児)に対して、自立した生活を支えるとともに障がい者の抱える課題の解決、適切なサービス利用やサービス等利用計画のモニタリング(見直し)を行いました。

(1) 計画相談支援事業

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
作成件数	21	23	20	17	26	36	11	21	21	19	26	35	276	

(2) 障害児相談支援事業

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
作成件数	5	6	12	7	5	14	5	6	11	7	6	20	104	

**15. 訪問介護事業所の運営**

<目的>介護支援専門員が作成するケアプランに基づき、食事介助、排泄介助、入浴介助、通院の介助等や掃除、洗濯、買い物や薬の受け取りなどの生活援助を行いました。

(1) 訪問介護事業

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
支援回数	902	848	749	847	824	828	935	859	831	757	762	757	9,899	

(2) 居宅介護事業

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
支援回数	89	94	84	82	80	67	64	64	61	55	61	66	867	

(3) 移動支援事業

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
支援回数	7	3	2	1	2	3	3	2	3	1	6	1	34	

(4) 移送サービス事業

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
支援回数	44	32	30	30	29	26	39	25	42	16	30	32	375	

(5) 法外支援事業

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
支援回数	14	13	11	14	10	8	14	9	15	7	10	14	139	

16. 善意銀行の預託状況

<目的> 善意銀行は市民等から善意を預託（寄付）としてお預かりし、市内の当事者団体、福祉施設、地域福祉活動団体等に配分することにより、みなさまの善意を広げるとともに有効活用をしました。

(1) 金銭預託 2,746,130円 42件 (単位:円)

預託区分	件数	金額	預託区分	件数	金額	摘要
福祉一般	41	2,737,191	低所得者福祉	1	8,939	

(2) 物品預託 187件（米、保存食、タオル等） (決算書P140～P146参照)

(3) 使用済切手・プリペイドカード 60件 (決算書P147～P148参照)

17. 職員・契約職員数の状況

(単位:人)

区分	銚田本所	旭支所	大洋支所	計	摘要
法人運営事業	15	2	3	20	職員11名、契約職員9名
老人福祉センターともえ荘	5	0	0	5	契約職員5名
障害福祉事業	8	0	0	8	契約職員8名
居宅介護支援事業所	2	0	0	2	契約職員2名
訪問介護事業所	9	2	3	14	契約職員14名
計	39	4	6	49	

※R7.3.31現在

18. 研修会等の参加

<目的> 複雑・多様化する福祉ニーズに的確に対応するため、職員等が職務遂行上必要な知識と技術を習得することを目的として、各種研修会へ参加しました。

<会議・研修会等> 延べ353名参加 (単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	摘要
参加人数	1	15	44	19	6	47	5	82	5	77	44	8	353	

19. 団体事務の支援

<目的> スポーツ大会や会議、研修会等を企画・運営することにより、各種団体の社会参加と自立支援を図りました。

<会議・事業・研修会等> 延べ145回 (単位:回)

団体名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
銚田市シニアクラブ連合会	2	0	0	2	1	1	2	1	1	2	1	2	15
銚田市シニアクラブ連合会旭支部	3	3	1	1	1	1	1	0	1	2	0	1	15
銚田市シニアクラブ連合会銚田支部	2	3	0	1	0	0	1	0	1	1	0	2	11
銚田市シニアクラブ連合会大洋支部	2	3	0	1	1	2	1	0	1	0	0	3	14
銚田市身体障害者福祉協議会	3	2	1	2	1	2	2	4	2	1	2	1	23
銚田市遺族会	2	0	2	0	2	0	2	2	1	1	1	2	15
銚田市遺族会銚田支部	3	0	2	1	1	2	2	1	1	1	1	3	18
銚田市遺族会大洋支部	2	3	0	1	3	0	0	0	0	0	0	2	11
銚田市遺族会旭支部	3	0	0	2	1	0	0	2	0	1	0	1	10
銚田市手をつなぐ育成会	0	1	1	0	1	1	0	0	1	1	0	0	6
銚田市共同募金委員会	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	3
銚田市ボランティア連絡会	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	4
計	23	16	7	12	12	10	12	11	9	10	6	17	145

令和 7年 5月30日 提出  
 令和 7年 5月30日 議決  
 社会福祉法人 銚田市社会福祉協議会  
 会長 岸田 一夫